

東北信肝炎・透析セミナー

- 透析患者を対象とした新たなHCV感染治療 -



日時: 11月17日(火) 19:00~20:30



会場: ホテル犀北館 南館2F 「サロン」

〒380-0838 長野県長野市県町528-1 TEL 076-235-3333

時下、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

腎機能が低下したCKD患者はC型肝炎ウイルス感染のハイリスクグループで慢性肝炎を合併している症例が多くみられます。にもかかわらずC型慢性肝炎に対する抗ウイルス療法はほとんどなされていないのが現状です。従来の抗ウイルス療法はリバビリンが使用不可のためインターフェロン単独療法しかなく、腎機能正常者に比べ、インターフェロンの副作用が強く、しかもインターフェロン単独療法ではSVRが低いため、臨床現場では抗ウイルス療法は躊躇されていました。しかし、近年、DAA製剤(直接作用型抗ウイルス剤)の登場によりC型慢性肝炎の治療は大きく進歩しました。とくに肝排泄型のDAA製剤は透析中のC型慢性肝炎患者にも有用と考えられます。

そこで、下記要領にて透析中のC型慢性肝炎患者治療の最新情報とSVR達成後の経過観察の重要性をテーマとしたセミナーを開催させて頂く運びとなりました。

先生方におかれましてはご多忙中のことは存じますが、万障お繰り合わせのうえご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

JA長野厚生連 北信総合病院 院長 洞 和彦

19:00~19:30 一般講演

座長: JA長野厚生連 北信総合病院 院長 洞 和彦先生

演題: 「経口薬の登場でC型肝炎の治療は変わった」

演者: 信州上田医療センター 特命副院長 吉澤 要先生

19:30~20:30 特別講演

座長: 長野赤十字病院 副院長 和田 秀一先生

演題: 「C型慢性肝炎に対する経口薬治療-腎機能低下例に対する方針-」

演者: 広島大学病院 消化器・代謝内科 講師 今村 道雄先生

主催:  ファルコンファーマ株式会社

後援: 長野県透析研究会

*講演会終了後、情報交換会を予定しております。

Access



会場：ホテル犀北館

〒380-0838 長野県長野市県町528-1



主催：  カスミヤマ株式会社

後援： 長野県透析研究会